チャレクジ

NO.27　2013．4

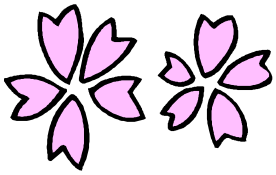
発行者　特定非営利活動法人　チャレンジド　ステーション　クジラ
〒196-0003　東京都昭島市松原町3-6-7　アートヒルズ 105
事業所 TEL/FAX　042-569-6433
法人:TEL/FAX　042-542-7288
E-mail　shurou-kujira@9jira.com
URL　http://www.9jira.com

毎年恒例！利用者親睦会

お花見は中止とさせて頂きました

４月７日のお花見は数日前からの大荒れの天候が見込まれ、金曜日の段階で、危険が伴うほどの暴風の予測、外出は控えるように…との報道で、皆様の安全が第一と考え、苦渋の決断をいたしました。
当日雨は降ってはいませんでしたが、やはり強風でこの風の中では、お弁当は食べられなかった…と自分を納得させました。

10 回目のお花見で、はじめて公園でお花見ができませんでした。
今までは、当日の朝まで雨が降っていても、開始の数時間前には晴天…
そんな感じで例年開催出来ていたのですが、今年はとても残念でした。
ぜひ、次の機会を楽しみにしていて下さい。



平成 24 年度　障害者の雇用状況に関する企業名公表

11 年ぶりに該当企業なし、一定の改善図られる

国等の機関への勧告も６年連続で該当なし

厚生労働省では、「障害者の雇用の促進等に関する法律」に基づき、障害者の雇用状況が特に悪く、改善が図られない企業の名称を毎年度公表しています。平成 24 年度については、企業名公表を前提とする指導を行ったところ、いずれも一定の改善が見られたため、公表基準に該当する企業はありませんでした。

公表企業数が「ゼロ」となるのは、平成 13 年度以来 11 年ぶりです。

また、国及び都道府県の機関（教育委員会を除く。）についても、雇用状況に改善が見られない場合は、障害者採用計画の適正実施を勧告できることになっていますが、平成 24 年度に勧告すべき機関はありませんでした。

勧告を実施しないのは、平成 19 年度以降６年連続です。

リレーコラム

合同会社　西友 福生店　赤尾いつみ様よりご寄稿いただきました。

西友福生店は、ＪＲ青梅線の駅前に位置し、西友では食品、衣料品、住居用品などの品揃えとレストランや、各種専門店、立体駐車場を擁する、このあたりの地域では大型の総合スーパーです。私どもの店舗では、知的障害をもたれている男女１名ずつの、お二人に従事して頂いています。お二人とも、あきる野市の都立あきる野学園を卒業され、弊社に入社されたのは、男性が 21 歳、女性が 18 歳の時でした。

フレッシュなお二人は、初めは戸惑うことも多かったようですが、マネジャーの指導や同僚（とはいってもかなり年齢が上になりますが）の支えがあって、今では色々な業務に携わることができるようになりました。

障がいをもつ方の雇用については、なにかと神経を使うのかと、こちらも思っておりましたが、最重要なのは「コミュニケーション」で、その点に関しては、健常者の従業員と変わりがないことが経験から実感できました。

男性のＳさんは、自分から挨拶をすることが非常に苦手で、「お疲れ様」の一言が自分から言えず「仲間同士のあいさつをしない」という同僚が多くなり、なかなか理解してもらうことが、出来ませんでした。担当マネジャーから「周りからの声掛け」を推奨してもらうなどし、少しずつですが、改善してきています。

女性のＫさんは、値札シールの貼り付けや、商品の陳列などには、全力投球で取組み、同僚たちの中でも、スピードは１番です。さらに褒めることで、ヤル気が増すようで、一層頑張って一心不乱に取り組みます。ただ、お掃除は少し苦手で、売場清掃業務の担当の日には、あまり気が乗らない様子です。そんな時も、周りが「売場がきれいになったね」や「鏡がきれいになったよ、お客様に喜ばれるよ」といった声掛けをしたところ、少しだけですがニコッと笑っていました。

何気ないことのようですが、健常者、身障者の相互理解、相互協力が、とても大切で、
初めは小さい一歩ですが、将来的には大きな前進に繋がるのではないか、と考えます。

私どもの店舗では、商品のご提供やご紹介は、当たり前のことですが、「真心のこもったおもてなし」で地域のお客様のお役に立ちたいと、思います。
ご縁があって入社されたＳさんと、Ｋさんとは、今後も「クジラ」との連携で、良い関係を築きながら一緒に成長をしたいと考えています。

利用者の方から

チャレンジドステーションクジラでは、色んな事をしてくれます。

例えば、４月には、昭和記念公園でお花見をしてくれます。
お花見では桜の下でゲームをしたり、皆と一緒にお話しをしながらお弁当を食べます。お弁当はクジラの職員の人からもらいます。お菓子、飲み物も用意してくれています。申し訳ない気持ちと有難い気持ちでいっぱいです。皆と一緒にお花見ができて本当に楽しいです。知り合いの人に会えるのは、とても嬉しいです。

１２月では昭島のカラオケで歌や食事会をします。皆で歌うカラオケは楽しいです。食事も出たりして、皆さんは、とても歌が上手で、聞いてて楽しくなります。
後は、仕事場に、職員の人がたまに、来てくれて、お話しを、聞いてくれたり、相談も聞いてくれます。

クジラの職員さんは皆いい人達です。私は、クジラに入ってとても良かったです。
今年私は成人を迎えました。大人になった気はまだしませんが、これからは大人になった、自覚を持って仕事、プライベートを頑張りたいです。これからも宜しくお願い致します。
（原文をそのまま記載させていただいました。）

石 井 真 理

ナイトサポートとホリデーサポートのお知らせ

就労をしている皆さまが会社の帰りや休日に事業所へ気軽に相談できるように「ナイトサポートとホリデーサポート」を行っております。尚、予約制ですので必ず電話で予約をしてからご来所下さい。（電話番号　042-569-6433 まで）

ナイトサポート（17:15～21:00）	ホリデーサポート（10:00～16:00）
5月10日　金曜日	5月19日　日曜日
6月 7日　金曜日	6月16日　日曜日
7月 5日　金曜日	7月21日　日曜日
8月のホリデーサポート・ナイトサポートはありません。	
9月 6日　金曜日	9月15日　日曜日

加納正　障害者雇用の見聞録

「やったー」「東京ディズニーランド／東京ディズニーシー」に行ってきました。(ミッキー風に読んでネ)

東京ディズニーリゾートは今年 30 周年で株式会社オリエンタルランドが経営、㈱オリエンタルランドの特例子会社として間もなく創立 19 年を迎える株式会社舞浜コーポレーションにお邪魔致しました。

今回は SACEC の企画で 2 回に分けて、実践セミナーとして企画。駅から 10 分ほど歩いて㈱舞浜コーポレーションへ到着しましたが、基本的に、「夢の世界」の裏舞台は入場は制限があり、セキュリティーの厳しいチェックが。

舞浜駅で集合なので、舞浜駅から、「東京ディズニーランド／東京ディズニーシー」へ向かう人たちを見ていると、中には、鞄やリュックに「ミッキー」等のマスコット人形を十個も二十個もぶら下げいる人もいる。他人事ながら「うざってぃー」と思ってしまうのは、おじさんなのか。

これも、ブランド戦略の成果で、ここに来ないと買えないマスコット人形もあり、お土産で、利益貢献があり、優良企業として、若い人に「東京ディズニーリゾートで働きたい」と思わせる要因なのか。

㈱舞浜コーポレーションは、1994 年 2 月に、親会社である、株式会社オリエンタルランド(OLC)が 100%出資した障害者雇用率制度の特例子会社です。従業員は、親会社からの出向者を含め 300 名を超える規模で、身体障害者 50 名(重度 29 名)、知的障害者 136 名(重度 71 名)、精神障害者 10 名となっています。全国 350 社を越える特例子会社の中でも雇用する障害者数は、1～2 番です。しかし、本年 4 月から施行される「障害者雇用率 2%」問題に対応するのも、母数の規模の大きい企業である困難もあります。

※例えば、従業員 20,000 人規模で雇用率 1.8%=360 人　＋0.2%=40 人となり、昨年 5 月に改正が発表されてから、短期間に採用しなければならないこととなり、職域開拓やトレーニングに大変な努力を要することになります。トライアルや助成金を規制し雇用率を強化する行政のやり方には疑問と批判が。

企業使命として「株式会社舞浜コーポレーションは、OLC グループの経営する事業分野においてノーマライゼイションを推進し雇用拡大を図ることにより、障がいのある人もない人も『一緒に働く』社会の実現に寄与することとしています。

部門は、社長の下に、「ノーマライゼイション推進室」をはじめとした、1 室、3 部、1 センターで、総務、営業業務、業務サービス部では、ナプキン折り、名刺作成、マッサージ、3D(立体)用の眼鏡の洗浄、ランドリー、メールサービス、メンテ物流サポート、等多くの仕事と MCC フラワーセンターで花卉栽培を行っています。

最初の見学先は、3D(立体)用の眼鏡の洗浄と再配置へ向けての準備の職場で、回収した眼鏡の再使用可否を選別する作業状況や、一層迫力を高めたという新機軸の 3D アトラクション稼動に備えて導入された巨大な洗浄機で、日本でも数台のものとか。

次の見学は、資材倉庫に付随する職場で、ネジその他の小物を、小単位に分けるという、職場でした。最近、職域開拓した現場とのことですが、ビスやネジを、一定単位で袋入れをする根気のいる作業ですが、ペットボトルや「焼きそば」パックの一部を工夫し、計量用の治具を使うなど作業しています。

知的障害者の女性 2 人、男性 2 人のチームの仕事ですが。アンバランスのバランスがとれた(何のこっちゃー)チームワークに感銘です。職場の人間関係って、意外とビミョーで、2 人の女性は、前の職場でなかなかなじめ無い 2 人でした。そうなんです、どこにでもいる「チョッカイ出し女」と「嘘つき女」なのです。いわば、職場の和を乱す張本人(？本人はそんなつもりないんだけど⇒小生も同じ人種だから良くわかるよ。結構本人傷つくし、辛いもん)作業能力は高くっても、周りも本人も大変だもの。今の職場に配置換えして安定しているとか。障害者雇用の継続って、職域拡大、雇用管理も大切です。

最後は、園内に所在するレストランで使用するテーブル・ナプキンを折りたたむ作業で、30 人程の知的障害の方々が、クリーニングを終えたナプキンを、標準的には 30 分ごとに 50 枚のスピードで角と角、縁と縁が決してずれない見事さで折りたたみます。以前訪問の時、実際やってみなさいと言われ、やってみましたが、なかなか、うまくできず、四苦八苦した記憶が。

研修室に戻り、「障害者虐待防止法」の研修を受講。「障害者虐待防止法」が昨年 10 月から施行され、同社は、全従業員を対象に従業員研修を実施しています。知的障害者が判りやすいようアレンジしたバージョンとそれ以外用の２種のテキストによって研修していました。

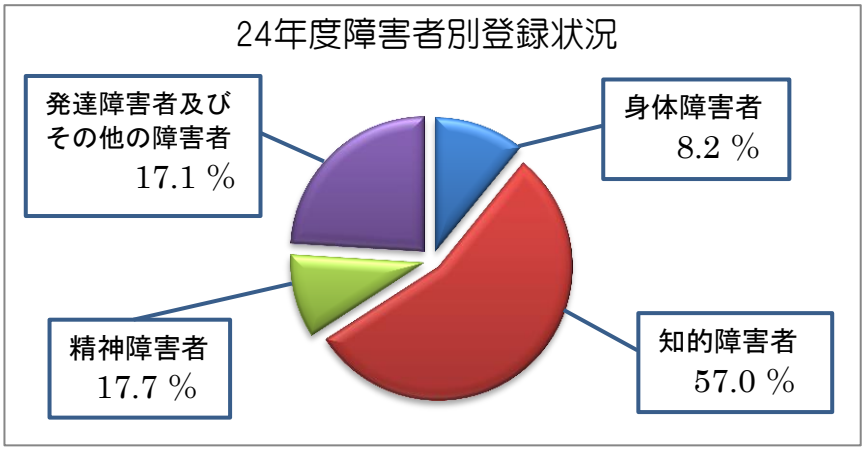
今回は障害者雇用に先駆的に取り組む企業の先見性と障害者雇用の原則(職域拡大と雇用管理の両輪)を学び、帰りに志田社長の案内で、舞浜地ビール(賞を獲得している黒ビール)で乾杯(美味い、ホント)でした。

昭島市障害者就労支援事業 平成24年度事業報告

○ 昭島市障害者就労支援事業　利用登録状況

［利用登録者数］

身体障害者	13名
知的障害者	90名
精神障害者	28名
発達障害者ほか	27名
計	158名



ア 方法別件数　（単位:件）

来所（本人・家族・企業・関係機関が就労支援事業所に来所）	291件
電話・E-mail・FAX（本人・家族・企業・関係機関が就労支援事業所に電話等する）	1,456件
訪問（企業・関係機関・家庭への訪問）	601件
その他	62件
のべ件数	2,410件

■ 内容別件数

☺ 就労支援 2,033件

職業相談	175件	（就労全般）
就職準備支援	252件	（適性・能力の把握・就労意欲や職業能力の向上等）
職場開拓件数	27件	（独自の職場開拓）
職場実習	77件	（通勤援助・職務分析等）
職場定着支援	1,478件	（契約内容相談・定期訪問等）
離職支援	24件	（諸手続き・調整等）

☺ 生活支援 377件

日常生活支援	162件	（出勤準備・通勤生活リズムの調整等）
不安や悩みの解消	30件	（対人関係相談・福祉サービス利用等）
豊かな社会生活を築くための支援	184件	（余暇の過ごし方・金銭の使い方等）
将来設計相談	1件	（自活・結婚・出産等自己選択・自己決定に関する相談）

☺ 就職者実績

継続就職者	83名
新規就職者	30名

報告　12月~3月

12月　1日　発達障害の学習会参加【昭島市保健福祉センターあいぽっく】
12月　6日　東京都立多摩総合精神保健福祉センター主催　保健所・市町村等職員研修参加
【東京自治会館】
12月12日 就業・生活支援センターけるん主催「発達障害のある方の支援を考える」参加
【福生市民会館】
12月19日 東京都障害者福祉センター多摩支所主催「多摩地区障害者就労支援講習会」参加
【東京都多摩障害者スポーツセンター】
12月21日 多摩地域就労支援事業任意連絡会出席【立川市女性総合センターアイム】
1月　10日　地域支援会議出席【昭島市保健福祉センターあいぽっく】
1月　11日　ナイトサポート
1月　20日　ホリデーサポート
1月　21日　地域支援会議出席【昭島市役所】
2月　1日　ナイトサポート
2月 15日　東京都立南大沢学園全国公開授業研究会参加【東京都立南大沢学園】
2月 17日　ホリデーサポート
2月 20日　地域支援会議参加【昭島市役所】
2月 21日　東京都障害者就労支援関係機関意見交換会出席【東京都社会福祉保健医療研修センター】
2月 28日　多摩地区障害者就労支援事業連絡会議出席【立川市役所】
3月17日　ナイトサポート
3月13日　地域支援会議出席【昭島市保健福祉センターあいぽっく　第二会議室】
3月14日　障害者就業・生活支援センターけるん学習会参加【福生市民会館】
3月15日　多摩地区障害者就労支援事業連絡会議出席【立川市女性総合センターアイム】
3月17日　ホリデーサポート

NPO法人 チャレンジドステーションクジラ賛助会について

NPO法人 チャレンジドステーションクジラ賛助会へ多数のご協力をいただきまして
ありがとうございます。今後も一層の努力をして参りますので宜しくお願いいたします。

賛助会は随時受け付けております

年　会　費　　1口　2，000円
連　絡　先　　042（542）7288 お振込みの場合は下記までお願いいたします。
振　込　先　　青梅信用金庫昭島支店
普通口座 店番　　**015**　口座番号 **0711599**
特定非営利活動法人 チャレンジド ステーション クジラ　理事 東 條 芳 男